



## 食品衛生優良施設で表彰 アロエの森

アロエの森の松山研之さん(宮尾)は6月25日、佐藤町長を訪問し、熊本県食品衛生協会会長表彰を受けたことを報告しました。

これは県内の模範となる施設を表彰するもので、県内から食品製造業部門で19施設、飲食店営業部門で20施設選出され、松山さんは飲食店営業部門の代表として表彰を受けました。

松山さんは「これだけ飲食店が多い中、受賞できたのは大変光栄なこと。この時期は、食中毒が発生しやすい時期となるので、気を付けていきたい」と抱負を述べました。



## 自然を守る大切さを学ぶ 四小4年生が水生生物観察

南関第四小学校(坂本隆文校長)の4年生13人は6月26日、上坂下の内田川を訪れ、生物の命の大切さを学びました。

エコアくまもとから、川の様子や地形の説明を受け、児童は川に入って水を採取したり、エビなどを捕まえました。その後、菊池川漁協が用意したモクズガニ約2千匹を放流しました。

児童がバケツを傾げるとカニたちが次々と川の中を歩きだしました。

小俵悠介くん(四ツ原)は、「カニが大きくなって戻ってきてほしい。川を守るために川にゴミをすべてないようにします」と力強く宣言しました。

## 熱い戦いを繰り広げる 第74回玉名郡民体育祭

7月7日、玉名郡内各会場で第74回玉名郡民体育祭(球技・格技・水泳)が行われ、町を代表する選手が練習の成果を発揮しました。

ソフトテニス、卓球、弓道、グラウンドゴルフ男子、グラウンドゴルフ女子の5種目で団体優勝。その他の種目でも、選手たちは優秀な成績をおさめました。

今年度の熊本県民体育祭は宇城地域をおもな会場として9月14日から15日にかけて開催される予定です。みなさんの応援をよろしくお願いします。



▲ グラウンドゴルフ

種目名	順位
ソフトテニス	優勝
卓球	優勝
グラウンドゴルフ男子	優勝
グラウンドゴルフ女子	優勝
弓道	優勝
バドミントン	準優勝
サッカー	準優勝
ゲートボール女子	準優勝
ボウリング	準優勝
水泳競技	準優勝
軟式野球	3位
ゲートボール男子	3位

## 自然を全身で感じる まるごと田舎体験

まるごと田舎体験事業推進協議会(田中光秋会長)は6月23日、ふるさとセンター横の水田で田植え体験を開催しました。

町内外から訪れた11組42人の参加者は日差しの強い中、水田に足を取られながら苗を丁寧に植えました。

田植えの後は、蒸しパンや綿あめづくりを体験し、南関町生活研究グループ連絡協議会(島崎洋子会長)が腕を振るった郷土料理を味わうなど、参加者は南関町の自然を五感で満喫しました。

町内参加者の瀧石健くん(上長田)は「田植えは初めてだったから楽しかった。田んぼはぬるぬるしていて気持ちいい。稻刈りが楽しみ」と泥だらけの笑顔で話しました。



## 田植えって、楽しい!!



## 楽しい田植え体験 保育園児が田植え体験

若手農業者グループ「がまだす隊」(菅原一真隊長)は7月8日、肥猪の水田で南関こどもの丘保育園の年長児43人と田植えを行いました。

この取り組みは、食の大切さを伝えるために始め、毎年恒例の行事になっています。

園児たちは隊員に指導を受け、普段触ることのない泥の感触とおいに苦戦しながらも、楽しく苗を植えていました。

参加した園児たからは「初めて田んぼに入った」「ぬるぬるして気持ちいい」「また田んぼに入りたい」との声が聞かれました。

植えた苗は隊員が管理し、秋には稻刈りの体験を予定しています。

## 元気に育ちますように 三小5年生が田植え体験

第三小学校(森田資典校長)同校近くの水田で6月19日、5年生の児童16人が田植えを行いました。

保護者代表の福山正英さん(相谷)と相谷区の人が児童に稲の植えかたを教えました。種を植え、苗になるまで育てた児童たちは福山さんや地区の人に指導を受けながら、ぬかるむ田んぼに苦戦しながら熱心に苗を植えていました。

重松謙伍さん(小原)は「田んぼに埋まったけど、楽しかった。きれいに苗を植えるのは難しい。大きく育ってほしい」と笑顔で話しました。

